



医療法人喬成会 花川病院 広報誌

つながる手と手

～はなかわからの

メッセージ～



第37号



もくじ

- 院長就任のご挨拶
- 副院長就任のご挨拶
- 児童デイサービスが2024年10月 花川病院近隣にOPEN
- 当院施設の紹介
- 塗り薬の正しい使い方
- ボランティア活動が本格的に始まりました
- 義歯が痛くて治らない？
- 感染管理認定看護師を紹介します



●令和6年5月17日発行 ●発行人: 生駒一憲 ●編集長: 金子宏美 ●企画・製作: 花川病院地域連携相談センター
医療法人喬成会花川病院 〒061-3207 石狩市花川南7条5丁目2番地 代表電話(0133)73-5311

花川病院ホームページ <http://kyouseikai.jp/>



院長就任のご挨拶

2024年4月1日に医療法人喬成会花川病院の院長に就任いたしました。



医療法人喬成会には中核の花川病院のほか、介護老人保健施設「オアシス21」、サービス付高齢者向け住宅「花びりか」、訪問看護ステーション「ポプラ」、訪問介護事業所／通所介護事業所「石狩ふれあい・ほっと館介護センター」、看護小規模多機能型居宅介護支援サービス事業所「ナースイン花びりか」、居宅介護支援事業所「ホットライン21」、「石狩市南地域包括支援センター」があります。

私たちは、花川病院とこれら介護部門の各施設が有機的に連携し、リハビリテーションに関するサービスをワンストップで提供できる総合リハビリテーションランドとして、地域の健康増進と生活向上に貢献できる医療法人を目指しています。

この目標を確実なものとするため、今年度、花川病院は大きく変わります。花川病院のすべての病棟を回復期リハビリテーション病棟とし、180床を擁するリハビリテーション専門病院となります。スポーツ外来も設置し、高齢の方から若い方まで、リハビリテーションに関する幅広いニーズにこたえられる体勢を整えて参ります。また、リハビリテーション専門家集団の強みを活かして、総合リハビリ支援型の児童発達支援・放課後等デイサービスをこの秋に開設し、幼児・児童の生活能力向上を支援していきます。



一方、医療法人喬成会は医療や介護のほか、地域に根ざした社会活動にも力を入れています。その一つに石狩リハビリテーション・地域連携懇話会があります。毎回第一線でご活躍されている先生方にご講演をいただいております。医療・介護関係者の地域交流や研鑽の場として有意義な会と自負しております。また、地元の「石狩市シニアプラザはまなす学園」での講演会開催、出張講座の開催、さらには、レバンガ北海道や石狩レッドフェニックスのサポートなど、地域に密着した活動は多岐にわたっています。

以上のことを通じて、医療法人喬成会および花川病院は多方面で地域の皆様のお役に立てることを願っております。職員一同、「愛情をもって親身な対応」を合い言葉に皆様の心豊かな人生を支援して参りますので、今後ともよろしくご厚意を申し上げます。



医療法人喬成会花川病院 副理事長・院長
生駒 一憲



副院長就任のご挨拶

本年4月1日より副院長として当院に勤務させていただいております加藤達也（かとうたつや）と申します。2001年札幌医科大学医学部卒業でございます。出身は愛知県瀬戸市でございます。同年医師免許取得後、一貫してプライマリ・ケア医（特に内科全般を主に）であります。当院着任直前の4年間は、北海道千歳市の医療療養型病院にて病院長として勤務しておりました。この度当院の一員に加えていただくことができ大変感謝しております。その御縁にて出会えましたこの地域や患者様のために、当院職員の方々をはじめ多くの方々に御指導いただきながら、一日一日を誠実に積み重ねていきたいと思っております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



医療法人喬成会花川病院 副院長
加藤 達也

児童デイサービスが2024年10月 花川病院近隣に OPEN

近年、発達に悩みを抱えている児童や不登校児が急増し、リハビリを受けたくても受けられない小児リハビリ希望者が増加しています。そこで当法人では「回復期リハビリテーション専門病院」を運営する強み



を活かし、専門職から**医学的視点に基づいたオーダーメイドの個別リハビリテーション**を受けられる児童向けのデイサービス（児童発達支援・放課後等デイサービス）を開設する運びとなりました。

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が全職種在籍し、専門的な個別リハビリを受けられる児童デイサービスは道内でも珍しいです。**開設は2024年10月**ですが、ご相談・ご質問は随時受け付けています。



このようなお悩みもご相談ください！ リハビリの視点でサポートしていきます！



<概要 (予定)>

- ・サービス形態：多機能型事業所
- ・所在地：〒061-3206 北海道石狩市花川南6条5丁目142-1
(花川病院から徒歩3分、花川南小隣)
- ・営業日：月曜日～金曜日(祝日/年末年始を除く)
- ・利用定員数：10名 (児童発達支援+放課後等デイ)
- ・自己負担額一例：月額 4600円 (世帯年収890万円以下の場合)
※詳細はお問い合わせください



<対象>

- ・札幌市・石狩市にお住まいで、受給者証をお持ちの20歳未満の方
- ・受給者証はないものの、発達に対して何らかの困難さを抱えている方
- ・学校に通うのが難しい不登校児童など

LINE 公式アカウントからお気軽にご連絡ください



(PT まえだ)

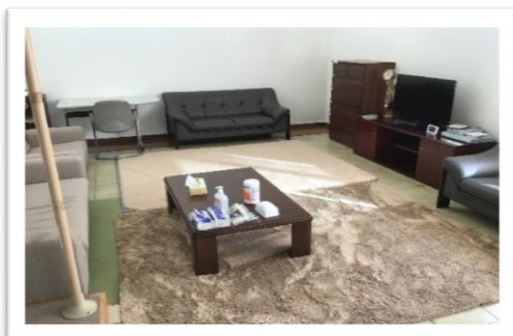
当院施設の紹介

今回は、リハビリシミュレーションハウスについてのご紹介です。当院敷地内にはリハビリテーション用に改装した家屋があります。ここでは患者様が自宅退院に向けて家事動作や家屋内の動きの練習をすることができます。実際の家屋内で生活動作を行うことで、自宅環境に近い練習が可能となります。患者様もセラピストも退院後の生活をイメージをしやすくなります。ここからは屋内を紹介します。



「居間」

リハビリシミュレーションハウス内の居間では、掃除機掛けやソファや床からの立ち上がりなどを練習することができます。また、タンスから衣服を取り出す動作や物を持って歩く練習ができます。





「台所・洗濯スペース」

2階には台所や洗濯機を配置したスペースがあります。台所には各種調理器具や調味料を準備しており、リハビリ職員が患者さんと相談し、実際に調理練習を行うことができます。退院後に調理を行う方は調理手順や器具の取り扱い、火元の管理など院内ではできない動作を確認することができます。洗濯スペースでは洗濯機を自分で操作し、洗濯物の取り込みや持ち運び、干す動作の練習を行うことができます。



(OT さいとう)

塗り薬の正しい使い方

①塗り薬の種類

塗り薬には軟膏、クリーム、ローションなど様々なタイプがあります。それぞれ特徴があるため、医師が患者様の患部を確認し、現在の状態に適した塗り薬を選択していきます。軟膏は皮膚への刺激性が弱く保湿力も高いため一般的に使用頻度が高い剤型です。クリームは伸びが良くベタつきも少ないため、さらっとした使用感があります。ローションは液体状のため使用する部位が広範囲の場合に特にお勧めです。



※塗り薬の種類まとめ

剤型	特徴	皮膚への刺激性	ベタつき
軟膏	<ul style="list-style-type: none"> 保湿力が高い 皮膚の保護が可能 	弱い	強い
クリーム	<ul style="list-style-type: none"> 伸びが良い さらっとした使用感 汗や摩擦などで落ちやすい 	中程度	弱い
ローション	<ul style="list-style-type: none"> 液体状でさらっとしている 広範囲の使用に適している 	中程度	弱い



②塗り薬の保管方法

塗り薬は光や温度に影響を受けるものがあるため、直射日光や高温を避けて保管するようにしましょう。一般的には室温(1-30℃)で保管しますが、薬の中には冷所保存(1-15℃)の製剤もあるため、注意が必要です。冷所保存の場合は凍結を避けて保管するようにしましょう。

また、高温環境(夏の車内など)で溶けてしまった塗り薬は薬としての効力が落ちてしまうだけでなく、思わぬ副作用(かぶれ、発赤など)を引き起こす場合があるため使用を控えるようにしましょう。

②塗り薬の使用期限

ほとんどの軟膏やクリームは、容器に使用期限が記載されています。未開封で約2~3年程度と長もちしますが、チューブの先端を患部に直接つけて薬を出す、汚れた指で薬をすくい取るといった使い方をしていると、雑菌が繁殖し劣化の原因になります。塗り薬を使用する際は手を洗ってから、あるいは綿棒などを使うことをお勧めします。開封後の使用期限は明確に定められてはいませんが、安全に使用するために開封後1か月を目途とすると良いでしょう。

いかがでしたでしょうか？お薬に関して何かわからないことがあれば花川病院の薬剤師にいつでもお尋ねください。

(薬局 はせがわ)

ボランティア活動が本格的に始まりました

昨年度までコロナ禍でボランティア活動を控えていましたが今年度4月より活動を本格的に再開しました。まずは毎週水曜日に行っています「出張はなカフェ」「おやつの日」での活動を再開し当日は3名のボランティアの方に来ていただきコーヒー、ジュースやおやつ、パンの準備から運搬、病棟での提供まで行っていただいています。ボランティアさんは



「お飲み物はどうしますか?」「パンは3種類ありますよ」など積極的に患者様との会話をしながら楽しく活動していただいています。また、院内に飾る季節ごとの装飾品や患者様のお誕生日の記念品を制作する「装飾づくり」、「広報誌の発送作業」や毎月病棟で行っている「ペーパークラフト」の材料の準備など地域の方々にお手伝いいただいております。この活動を通してボランティアさんにはやりがいを、当院の患者様には日常とは少し違った楽しい時間とお互い良い効果が生まれています。今後もこの活動が続くようにこれからもいろいろ企画していきたいと思っております。

(地域連携相談センター さの)



義歯が痛くて治らない？

こんな質問よく受けます。いろいろ原因は考えられます。もちろん義歯が合わなくなっていることもあります。新しく作った義歯が何度調整してもらっても痛みが改善されず、傷ができてしまうといったお悩みをよく聞きます。そういった場合かなりの頻度で口腔内を見ると乾燥がひどく口腔内清掃不足もあります。



どうしたらいいの？

☆保湿☆ と ☆マッサージ☆

スポンジブラシ



※この二つの要素がとても大事な意味があります。

口腔内とは本来は唾液で潤ってはいなくてはならないのですが、いろいろな要因があり、例えば飲んでいる**お薬の副作用**、**加齢**、また高齢者では近年一人暮らしが多く会話をする機会が減ってしまったことによりお口を動かさなくなってしまう、**口の『運動不足』**による口のまわりや口腔内の筋力、舌の筋力、飲み込みの筋力低下が起き、口腔乾燥を加速化させてしまっています。これらを同時に解決していかなければなかなかうまく義歯を使って行くことは難しくなり何度も歯科受診して調整しても傷も治らず口腔内環境を整えることが難しくなる傾向が多々あります。

※**唾液が少なく乾燥がひどい場合の対処法（口腔ケアジェル）**

保湿剤（リフレケアなど）を使って口腔内を潤すことです。義歯の下に潤滑剤として使うことで義歯への加重をダイレクトに伝わることを和らげてくれます。（緩衝材的な役割）

乾燥していると粘膜と義歯がくっついてしまい傷を作ってしまいます。

「最近義歯に食べ物がくっついて取れないの」

これもやはり乾燥が大きな原因の一つで、もちろん口腔内の筋力の衰えも関係がありますが、食事の前などに**保湿剤**（リフレケアなど）を口腔内全体にまんべんなく塗ります。

口腔内に塗るのが難しい時は**義歯そのものに直接塗布**することで難なく塗ることができます。

食べる前には『**口腔体操**』をして筋肉を和らげ**準備体操**をして唾液が出るのを促すことも大事なポイントです。口腔内が潤うことで効率よく口腔内で食べ物が移動しやすく、口の動きもスムーズに行うことができ食事がしやすく飲み込みやすい環境が整えられます。

※口腔内の**保湿を保つこと**で口腔内のバイ菌の繁殖も抑える効果が期待でき肺炎予防や感染症予防などにも期待ができます。口腔内を清潔にしてしっかり保湿することが入れ歯を上手に使うコツです。





感染管理認定看護師を紹介します



新型コロナ感染により感染に対する考え方が大きく変化しました。病院、施設においても「クラスター」という今まで経験したことのない感染拡大を経験し対策に苦慮しました。感染管理認定看護師がいたらと何度も思いました。そんな時、大類看護師が手を挙げました。感染管理認定看護師課程に進学、認定試験に合格し2023年花川病院に感染管理認定看護師が誕生しました。

感染管理認定看護師は疫学・微生物学・感染症学などの専門的知識を学び、施設にあった効果的な感染管理プログラムを構築し、患者様や職員など病院に関わる人を感染から守る役割があります。大類看護師は今年度から病院のみならず、 喬成会の施設すべてをラウンドし適切な感染対策がされているか、職員の困っていることへの助言など開始しました。 通常時のみならず、感染の発生時には迅速



な対応、体制の整備に努めていきます。大類看護師は感染管理のプロとして病院、施設、地域において感染から身を守り、安全で安心して生活できるように支援していきます。



(看護部 にわ)

編集後記

2024年度、桜の開花も早くゴールデンウィーク中のお花見はいかがでしたでしょうか。今年度は、6年に1度の医療、介護、障害福祉サービスのトリプル改定の年となり地域包括ケアシステムのさらなる推進のための医療・介護・障害サービスの連携がより一層明確な内容となりました。当院も皆様のニーズにお応えすべく今年度回復期リハビリテーション病棟150床から180床へ変換するなど新たな取り組みを進めております。地域の方のボランティア活動も本格的に始まり引き続き感染対策を徹底しながら皆様が健康で安心して過ごされますようワンチームで取り組んで参ります。

(MSW かねこ)